



季節展「おひなさま」は今年で18回目となりました。今年はこれまでと視点を変え、雛人形を時代ごとに展示することで、どのように移り変わっていったのかをテーマとしました。雛祭りの思い出を振り返りながら、資料館に「タチヨリ!」してみてもいかがでしょうか。

## 季節展 おひなさま 3月22日(日)まで

今年も季節展「おひなさま」が始まりました。今年の展示は、皆様から寄贈いただきました雛人形と、旧森村家(連取町)の享保雛を、江戸時代後半から昭和に至るまで時代ごとに展示しています。

その中でも、寄贈された昭和12年頃の御殿雛などの雛人形一式は、当時の写真とともに当時の状態をそのまま展示しています。



左は大正時代から昭和初期、右は昭和20~30年代の雛人形

### 釜ノ口遺跡の馬形埴輪

#### 展示資料シリーズ23

~資料館で展示しています~



6世紀初頭の釜ノ口遺跡(堀下町)直径約15mの円墳から出土した馬形埴輪です。高さは約65cmで、口には鏡板(かがみいた)、背には鞍(くら)と輪鏝(わあぶみ)、各所には鈴が表現されます。頸(くび)はやや太く造られ、可愛らしい表情をしています。この馬形埴輪は、資料館で配布しているペーパークラフトにもなっていて、1月から常設展示に新たに加わりました。

### 季節展 端午の節供展

4月17日(金)~5月10日(日)

子ども達が健やかに育つように願いが込められた「端午の節供」について展示し、青空を元気に泳ぐ鯉のぼりや、勇壮な武者幟、五月人形などを展示します。



昨年の「端午の節供展」の様子

お問い合わせ

伊勢崎市赤堀歴史民俗資料館

入館無料

群馬県伊勢崎市西久保町二丁目98

電話 0270-63-0030

FAX0270-63-0087

休館日: 月曜日(月曜日が祝日は翌日)・年末年始・臨時休館日 開館時間: 午前9時~午後5時(入館は4時30分)